

## 紀宝警察署協議会議事録

令和5年度第1回紀宝警察署協議会	
<b>日時</b>	令和5年7月7日（金）午後2時～午後4時 紀宝警察署3階会議室
<b>出席者</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>1 三重県公安委員会 村田典子委員</li> <li>2 警察署協議会 5名 大峪やす子委員、奥西誠人委員、芝安博委員、 星山美穂委員、山中富行委員</li> <li>2 警察署 7名 署長、副署長、会計課長、警務係長、生活安全刑事課長、 地域交通課長、警備係長</li> </ul>
<b>傍聴者数</b>	なし
<b>公開・非公開の別</b>	公開
議 事 概 要	
<ul style="list-style-type: none"> <li>1 委嘱状交付</li> <li>2 公安委員会委員挨拶</li> <li>3 警察署長挨拶</li> <li>4 警察署幹部及び警察署協議会委員自己紹介</li> <li>5 会長の選出 警察署協議会委員の互選により、会長に奥西誠人委員を選出した。</li> <li>6 管内概況説明（警察署長） <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 管内実態 管轄地域の概要について説明した後、「高齢者の割合が高い地域であるため、高齢者宅を中心とした積極的な巡回連絡などにより、交通事故防止や犯罪防止対策を推進している。」旨説明した。</li> <li>(2) 遺失・拾得届の受理状況 「本年5月末現在の遺失届の受理件数は126件（前年同期比－18件）、拾得届の受理件数は115件（前年同期比－49件）である。」旨説明した。</li> <li>(3) 警察安全相談の受理状況 「本年5月末現在の警察安全相談の受理件数は228件（前年同期比＋25件）で、主に特殊詐欺に関する相談、家族や近隣に関する相談、交通取締り要望などがある。」旨説明した。</li> <li>(4) 人身安全関連事案の認知件数 「本年5月末現在のDV事案は4件（前年同期比＋1件）、ストーカー事案は3件（前年同期比±0件）、児童虐待事案は6件（前年同期比＋2件）、高齢者虐待事案は2件（前年同期比－1件）である。」旨説明した。</li> <li>(5) 不審者通報件数 「本年5月末現在の不審者通報件数は2件（前年同期比－1件）である。」旨説明した。</li> <li>(6) 非行少年の情勢</li> </ul> </li> </ul>	

「本年5月末現在の少年事件の検挙件数は3件（前年同期比＋3件）で、少年補導件数は6件（前年同期比＋2件）である。」旨説明した。

(7) **110番通報の受理件数**

「本年5月末現在の110番通報の受理件数は163件（前年同期比＋3件）で、そのうち、交通関係の通報が約35%を占めている。」旨説明した。

(8) **刑法犯認知件数・検挙件数**

「本年5月末現在の刑法犯認知件数は18件（前年同期比－1件）、刑法犯検挙件数は23件（前年同期比＋11件）である。」旨説明した。

(9) **特殊詐欺の認知件数**

「本年5月末現在の特殊詐欺の認知件数は0件（前年同期比－1件）である。」旨説明した。

(10) **交通事故発生件数**

「本年5月末現在の交通事故発生件数は133件（前年同期比＋26件）である。」旨説明した。

(11) **災害発生状況**

「本年5月末現在の災害発生件数は0件（前年同期比±0件）である。」旨説明した。

7 **速度取締り指針説明（交通第二課長）**

紀宝警察署における速度取締り指針の意義、基本方針及び過去の交通事故分析結果について説明した上で、「国道42号を重点路線、午前6時から午後8時までを重点時間帯に設定する。」旨説明した。

8 **協議内容**

(1) **取扱事案について**

<委員> 紀宝警察署で取り扱う事案について教えていただきたい。

【署長】 他の警察署と比べると取扱いの件数は少ないが、特殊詐欺事件やDV事案等が発生している。

(2) **特殊詐欺の発生について**

<委員> 老人クラブでも特殊詐欺についてはよく話題に挙がる。先日、熊野市内で特殊詐欺の被害があったと聞いたが、紀宝警察署管内での発生状況を教えていただきたい。

【生活安全課長】 熊野警察署管内において、950万円が騙し取られる特殊詐欺事件が発生している。紀宝警察署管内においても、6月以降にコンピューターウイルス感染名目に電子マネーを騙し取られる特殊詐欺事件が発生している。

(3) **詐欺メールについて**

<委員> 先日、私の携帯電話に「荷物をお持ちしたが不在でしたので、この電話番号におかけください。」というメールが届いた。詐欺メールであると思われるが、被害に遭っている人はいるのか。

【副署長】 不在メールに関する相談は認知していないが、詐欺と思われるメールが届いたとの相談は受理している。

(4) **自転車乗車時のヘルメット着用について**

<委員> 和歌山県新宮市では、自転車乗車時にヘルメットを着用している高齢者をよく見かける。紀宝町や御浜町におけるヘルメット着用率を教えていただきたい。

【地域交通課長】 道路交通法の改正により令和5年4月1日から自転車乗車中のヘルメット着用が努力義務となった。それに伴い、ヘルメットを着用する人が以前よりも増えているように感じている。

引き続き、広報啓発活動や交通安全教室等を通じて、ヘルメット着用を促していく。

(5) 横断歩道での歩行者妨害について

＜委員＞ 横断歩道で歩行者と自動車の譲り合いがあった場合は、自動車の運転手はどのような対応をとるべきであるのか教えていただきたい。

【地域交通課長】 道路交通法では、横断歩道の付近に歩行者がいる場合は、自動車は必ず一旦停止し、歩行者の横断意思を確認する必要がある。仮に、横断歩道の前で一旦停止しても歩行者に横断する様子がなければ、徐行して進行すれば問題はないと考える。

(6) 白バイによるパトロールについて

＜委員＞ 最近、紀宝警察署管内において、白バイがパトロールや交通取締りをしている姿をよく見かける。白バイの顕示効果は非常に高く、頼もしく感じるので、引き続きお願いしたい。

【署長】 引き続き、白バイによるパトロールや交通取締りを行う。

(7) 三重県警察音楽隊について

＜委員＞ 昨年度の協議会において、三重県警察音楽隊の演奏を拝見したが、とても素晴らしかった。音楽隊の活動を広くアピールすることで、警察がより一層身近な存在になると思う。

【署長】 音楽隊と連携した広報啓発活動を推進していく。

(8) 信号機の周期について

＜委員＞ 御浜町下市木地内に設置の歩行者用信号の周期が短く、児童が横断歩道を渡り切る前に信号が赤色に変わってしまう時があるので、一度信号の周期を確認していただきたい。

【地域交通課長】 詳細な場所を確認の上、検討する。

9 公安委員会委員講評

「本日、委員の皆様から、多くの御意見をいただいた。公安委員会としても今回の御意見を踏まえながら、警察運営に携わっていきたいと考えている。今後も、警察に対する要望があれば、警察署協議会、また、それ以外の場であっても積極的に御意見をお願いしたい。」と講評した。

10 警察署長謝辞

備 考	報道機関 4 社 4 名
-----	--------------